

**製品名: CD22 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01780**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 95 kDa; Observed MW: 140 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD22
別名	CD22; SIGLEC2; B-cell receptor CD22; B-lymphocyte cell adhesion molecule; BL-CAM; Sialic acid-binding Ig-like lectin 2; Siglec-2; T-cell surface antigen Leu-14; CD antigen CD22
遺伝子 ID	933
SwissProt ID	P20273
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

**背景**

B細胞シグナル伝達の調節因子として作用する。CD22は、B細胞リンパ球分化の異なる段階において、細胞質型および膜型タンパク質として発現する。B細胞発生の初期段階で発現する細胞質型CD22は、急性リンパ性白血病の有用なマーカーである。膜型CD22は、成熟B細胞が形質細胞に分化する前の段階で発現する。選択的スプライシングにより、CD22 $\alpha$ とCD22 $\beta$ という2つの異なるアイソフォームが生じる。

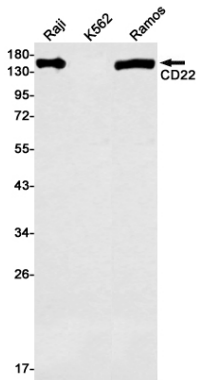
## 研究分野

免疫学

## 画像データ



CD22抗体とDAPI(青)を使用したHL-60中のCD22(緑)の免疫細胞化学分析。



CD22抗体を使用したRaji、K562、Ramos溶解物中のCD22のウエスタンブロット分析。